

# 平成18年度 電力需給状況

## 需要の概要

平成18年度の販売電力量は、281億6千1百万kWh時、前年比 100.7%となった。

### 〔需要の内訳〕

家庭用などの「電灯」は、暖冬の影響などから、前年比 99.1%となった。

事務所ビル・大型商店などの「業務用電力」は、「電灯」と同様の気温要因はあったものの、自家発電の廃止などから、前年比 101.6%となった。

産業用の「大口電力」は、景気の回復や、紙・パルプ、化学における自家発電の廃止などから前年を上回り、前年比 104.6%となった。

## 需要実績

(百万kWh時、%)

		電力量	前年比
特定規模需要 以外の需要	電 灯	9,326	99.1
	電 力	2,065	93.5
	計	11,391	98.0
特定規模需要 (自由化対象)	業務用電力	6,184	101.6
	産業用電力	10,586	103.2
	うち大口電力	(8,138)	(104.6)
	計	16,770	102.6
販売電力量 計		28,161	100.7
融 通		6,987	99.4

注：特定規模需要は、特別高圧電力および高圧電力の合計。

## 大口電力の主な産業別内訳

(百万kWh時、%)

	電力量	前年比		
		18年度	17年度	16年度
紙・パルプ	1,480	107.5	109.2	101.7
化 学	1,723	104.8	105.9	105.2
鉄 鋼	908	95.3	100.7	102.1
機 械	1,684	104.1	105.2	107.5
そ の 他	2,343	107.0	102.2	102.0
合 計	8,138	104.6	104.6	103.7

## 供給の概要

- 原子力は、定期検査の影響などにより、前年比 96.7%となった。
- 水力は、前年度の湯水の反動により、前年比 139.3%となった。
- 火力は、水力の増加などにより、前年比 98.1%となった。

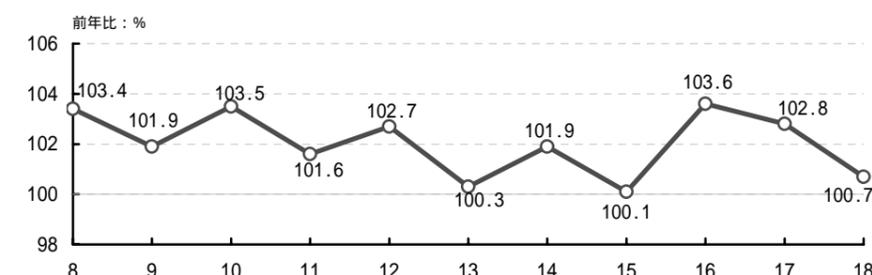
## 供給実績

(百万kWh時、%)

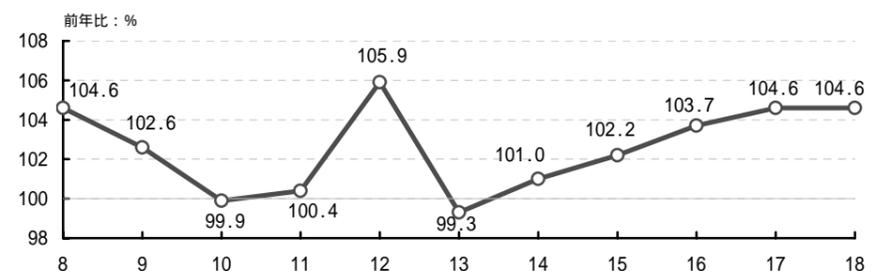
	電力量	前年比	備 考
原子力	( 38) 14,704	96.7	出水率 97.1%  (17年度出水率 74.1%)
水 力	( 9) 3,592	139.3	
火 力	( 53) 20,503	98.1	
発電電計	(100) 38,799	100.3	
その他	247		
供給計	38,552	100.4	

注：( )内は構成比

(参考1) 販売電力量の前年比の推移



(参考2) 大口電力の前年比の推移



(参考3) 4県都平均気温

		7月	8月	9月	7～9月
夏季	実績	26.9	28.9	24.2	26.7
	平年差	0.4	1.6	0.4	0.8
	前年差	0.1	1.0	1.5	0.2
		1月	2月	3月	1～3月
冬季	実績	7.4	9.0	10.4	8.9
	平年差	1.6	2.9	1.1	1.8
	前年差	1.4	1.8	1.5	1.5

(参考4) 各県別の需要状況

	徳 島	高 知	愛 媛	香 川
販売電力量計	( 99.7) 6,405	( 99.9) 4,645	(101.2) 9,808	(101.3) 7,303

注：( )内は前年比